

ASEANの統合と開発

メコン川とミャンマーから考える

Whither the ASEAN Integration: The Case for Inclusiveness

【日時】2016年11月19日(土) 13:00-16:10 (受付開始 12:30)
【場所】千葉大学 西千葉キャンパス 人文社会科学系総合研究棟1階 マルチメディア講義室
※参加無料・申し込み不要・先着順(定員120名) ※日本語への同時通訳あり

【司会・進行】石戸光 (千葉大学法政経学部教授)

【セッション1:基調講演】

メコン川流域の包括的共同統治へ向けて

Toward Inclusive Governance of the Greater Mekong Sub-Region (GMS)

ワットチャラス・リーラワス (メコン研究所代表) Dr. Watcharas Leelawath (Mekong Institute Executive Director)

【セッション2:ミャンマー】

ミャンマーの地域開発—水産業の検討を通じて

Myanmar's Rural Development: The Case of Aquaculture

ベン・ベルトン (ミャンマー経済社会開発センター) Dr. Ben Belton (Centre for Economic and Social Development)

オー・ヘイン (ミャンマー経済社会開発センター) Mr. Aung Hein (Centre for Economic and Social Development)

日本はミャンマーとどのように関われるのか?

What can Japan do for Myanmar?

濱田江里子 (千葉大学法政経学部特任研究員) / キョウティハ (Mr. Kyaw Thiha) / チョウチヨウソー (Mr. Kyaw Kyaw Soe)

【討論者】モエ・ミン・ウー (在日ミャンマー人の政治難民「第1号」、併優、政治活動家) Mr. Moe Min Oo (Brain Yard Co., Ltd.)

【セッション3:ASEAN and the International Regime】

五十嵐誠一 (千葉大学法政経学部准教授)

藤澤巖 (千葉大学法政経学部准教授)

【討論者】ワットチャラス・リーラワス (メコン研究所代表)

【主催】千葉大学リーディング研究育成プログラム「未来型公正社会研究」

【共催】科学研究費助成事業 新学術領域研究 (研究領域提案型)

「計画研究A02 政治経済的地球統合 (課題番号 16400548) (研究代表:石戸光)

「計画研究003 文明と広域ネットワーク:生態圏から思想、経済、運動のグローバル化まで (課題番号 16400551) (研究代表:五十嵐誠一)

【後援】千葉市教育委員会 / 千葉県 / (公財)ちば国際コンベンションビューロー

インクルーシブネス

「公正な社会」のあり方について思考を深める



မြန်မာနိုင်ငံတော်အတွက် အကျိုးရှိစေမည့် ပြည်ထောင်စုရေးရာများကို ဆောင်ရွက်ကြ
နိုင်စွမ်းအောင်ဆန်း

ASEANの統合と開発 メコン川とミャンマーから考える

Whither the ASEAN Integration: The Case for Inclusiveness

20世紀後半より地域統合の動きはグローバルに拡大してきましたが、それは必ずしも公正な制度設計を伴う動きではなく、「持てる者」と「持たざる者」の格差を生み出す側面がありました。そうした中で西洋諸国とは異なる独自の形で統合を進めているASEANでは、「インクルーシブネス (Inclusiveness)」、日本語に訳すと「あまねく広がる」、「全員参加型」、「社会の各層の人々を含めること」を重視した社会づくりが目指されています。本シンポジウムでは、

- ①地域統合を進めるASEANにおける「インクルーシブネス(全員参加)」のあり方
 - ②政治、経済、民族、言語といったASEANの多様性と地域統合の関係、
 - ③市民社会の役割、
 - ④複数の主権国家が共同で開発を進めるための法的枠組みの形成といったASEAN統合と「主権」をめぐる議論の4点を中心に議論します。
- 現在、ASEAN加盟国は10か国ありますが、今回はその中でも民主化途上にあるミャンマーに焦点を当て、アウンサンスーチー氏を中心とする新政権の政策決定に影響を持つミャンマーの研究所やASEANにおける格差なき社会発展を研究する国際機関から専門家を招待し、ASEANが直面する問題や課題の検討を通じて、「公正な社会」のあり方について思考を深めたいと考えています。

Chiba University has started a global studies program on "Fair Society", and this year our international symposium will focus on the issue of inclusive development of ASEAN. During the symposium, our discussion will focus mainly around the following 4 issues;

- (1) regional integration of ASEAN and its inclusiveness,
- (2) diversity (political, economic, ethnic, language) within ASEAN and regional integration,
- (3) role of civil society,
- (4) constructing legal framework and the issue of sovereignty.

【お問い合わせ先】

千葉大学 法政経学部
公正社会研究会 leading-21@chiba-u.jp

